

井郷防災だより

天道自治区防災会・井上自治区防災会
下古屋自主防災会・高町防災会・御船自治区自主防災会

第9号 令和7年2月
井郷地区自主防災会
令和6年度 活動報告
会長 後田 澄夫

令和6年度 自治区防災訓練活動概況報告

天道自治区防災会

11/17 安否確認訓練、四郷小にて避難所運営訓練、避難ルートの検証、避難行動要支援者への対策、災害用便槽・簡易トイレの設置 ほか

下古屋自主防災会

10/27 安否確認訓練、公民館にてAED操作・救命処置訓練 ほか

高町防災会

9/8 安否確認訓練（要支援者含む）、AED操作訓練、非常備蓄食料品の確認 ほか

井上自治区防災会

御船自治区自主防災会

11/17 安否確認訓練、井上小にて共働防災訓練、避難所運営訓練、段ボール間仕切り・段ボールベッド作成、簡易トイレ組立・設置、チェンソー操作・活用 ほか

※南海トラフ巨大地震はいつ起きてもおかしくない状況にあり、各自治区とも地震発生を想定した訓練を展開しています。特に、地震発生直後の重要な行動は、まずは住民の安否確認、避難所までの安全ルート確認と緊急避難場所の運営訓練等に取り組み実施されています。井郷地区の多くの皆さんが防災・減災に関わることで、知ることであなただけで大切な人の命を守ることにつながります。まずは各自治区の防災訓練に率先して参加してください。

井上・御船町自治区 共働防災訓練



訓練趣旨・概要説明



避難所運営訓練
各運営班役割説明

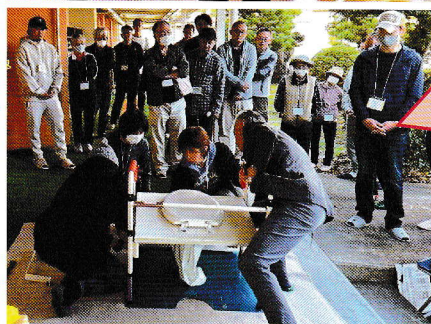
天道自治区防災訓練



簡易トイレの組立訓練

天道 井上・御船町

2024年元旦！ 能登半島地震では非常用トイレが課題となった。水・食料と同様に重要な災害用備品です。両自治区の訓練参加者は真剣に取り組んでいました。



いつ発生してもおかしくない!! 南海トラフ巨大地震

気象庁から発生の可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合『南海トラフ地震臨時情報』が発表されます。(昨年8月、宮崎県南部の地震発生の際初めて発表) 政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対応を取りましょう。そして、日頃から自分で出来るお家の中の防災対策をしよう。

自分と家族を守るためにも？

南海トラフ地震臨時情報 発表後にとるべき行動

M6.8以上の地震、通常と異なる**ゆっくりすべり**などの現象発生

5～30分後

「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」

2時間後～

南海トラフ地震
臨時情報
(巨大地震**警戒**)

南海トラフ地震
臨時情報
(巨大地震**注意**)

南海トラフ地震
臨時情報
(調査終了)

発表される情報

とるべき行動

少なくとも1週間

津波避難が
間に合わない地域
事前避難

地震への備えを再確認



地震の発生に
注意しながら
通常の生活を行う



日頃からの地震への備えを再確認

地震に注意しながら通常の生活を

◆避難先等の確認◆家族の居場所や連絡方法を確認◆非常袋やヘルメットを玄関に置く◆家具の固定 など

非常持出袋の中身

☆貴重品 ☆安全対策用品 ☆食料品 ☆衣料品 ☆生活用品 ☆衛生用品 ★非常用トイレ など

防災・減災啓発活動を展開
活動報告、啓発チラシ配布

井郷交流館
ふれあい祭にて

